

2016年12月

中国の経済市場における Alipay ショックと展望

情報学部 経営情報学科 鈴木ゼミ
B3P21504 庄 茂翔

【卒業論文概要】

E-Marketer の調査データ（2015年）によると、2014年、全世界の B2C 電子商取引売上高推計値は 1316 兆ドルに達した。その中で、中国 EC 市場は全体の 32.4%（4262.6 億ドル）である、世界 EC 市場売上高ランキングで第 1 位になった。さらに、ReMarkety の調査データによると、2015年、中国 EC 市場の成長が続き、5627 億ドルに達した。中国の巨大な EC 市場の中で、アリババグループは全市場の 80% シェアを占めている。この状態を「アリババ帝国」と比喻されることがあるが、この帝国が築き上げられてきた背景にはアリババが開発した Alipay（アリペイ、以下 Alipay とする）の存在が大きいと言える。

そこで、本研究では、2004 年から、中国オンライン決済最大の第三者決済として知られはじめた Alipay の機能について、中国社会に与える影響を具体的なデータをもとに検証する。Alipay が世間に広がったことで、中国人のショッピングの習慣が変わり、日常生活の中で、インターネットショッピングが主流になった。しかし、インターネットショッピングの広まりによって、国内の B2C 市場の拡大が続くと、店舗販売の発展はより困難になると予測される。また、投資機能がある YuEBao は、「普通貯金より便利、定期貯金より利息が高い」という特徴がある。インターネット上の金融機関と呼ばれていたが、YuEBao が社会から集めたお金を自社「天弘ファンド会社」のファンドに投資する。マネーマーケットファンドの一種類として、過去の 7 日間の平均利息を年の利息とすることを採用して資金を運用している。銀行の貯金より利息が高く、P2P 投資よりリスクが低いことから、2015 年 YuEBao のユーザーは 2.6 億人に達した。これは、伝統的な金融機関に大きなショックを与えると予測する。

最後は、スマホなどの電子端末の普及と Alipay の「当面払」（直面支払い）機能が人々の財布を持つ習慣を変える。さらに、お金が銀行を通らず、手数料をかけずに、迅速に取引が済む。Alipay の普及により、人々の日常生活の変化を予測される。

インターネット時代の発展に伴って、Alipay は現在の中国経済市場に合う「時代の産物」となったと言える。そして、第三者決済として海外に進出している。しかし、今後海外への投資機能の普及が各国の法律にいろいろ制限されて、非常に難しいと考えている。

